



成果目標 通勤圏内の移動時間の短縮。

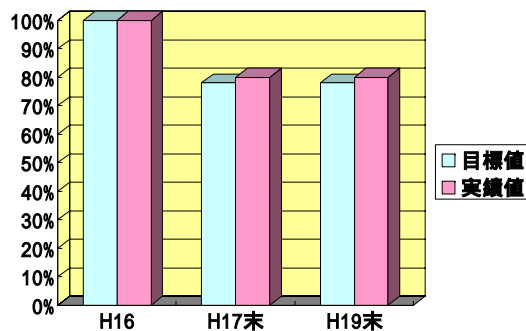
アウトカム指標の算定方法 時間帯による交差点通過時間率
 「追分三叉路交差点」の通過時間短縮=(改良後の通過時間)/(改良前の通過時間)

整備目的

国道7号の渋滞ポイントの解消と、県公共施設（教育施設）の相互連絡道及び災害発生時の緊急避難路としての活用を図ります。

アウトカム指標	現況値 H16当初	中間目標 H17末	最終目標 H19末
目標値	100%	78%	78%
実績値	100%	80%	80%

アウトカム指標の推移



整備達成状況

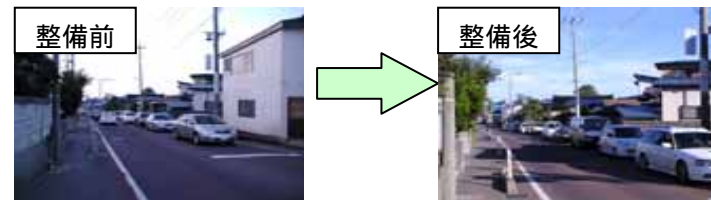
追分西18号線の改良により秋田市への通勤路の分散化ができました。当初の「追分三叉路交差点」の通過時間は25分でしたが、現在では20分に短縮されています。目標値と実績値に差が出た要因としては、市の財政事情が主な原因のひとつですが、今後もコスト縮減に努め目標値を達成するよう努力していきます。

H19末【目標】 78% 【実績】 80%

完成事業の紹介

潟上市 追分下出戸線

幹線道路であるため、舗装補修によりスムーズな移動ができるようになりました(一部完成)。



潟上市 追分西18号線

県道へ抜けるバイパスを整備したことにより交通の分散化につながりました。



今後の方針

今後も整備をすすめ、目標値をクリアできるようにする。

コスト縮減に努め、地域との協力・連携をし、事業進捗に影響のないようにする。